

56	KVD	300	制御	7	異常確認 アンテナ確認 異音確認	消耗時の動作	マシン正面	消耗量の設定	ドグ、データ入力	ドグ合わせ、位置データ入力	主操作盤	メッセージ	移動端移動	挟まれ	移動物	に	押	押	握	握	挟まれ	無	S2	打撲	F1	まれ	1回/	1年	長	E1	L1	可能	停止状態でも誤動作を考え、移動速度を下げておく	II	II	1	低速設定	注意喚起	○	○	S1	打撲	F1	E1	L1	II	II	1								
57	KVD	300	制御	7		信号確認	マシン正面	本機から信号が出力されているか	目的の信号	異常、ノーワーク、フルワーク	メッセージ	移動端移動	挟まれ	移動物	に	押	押	握	握	挟まれ	無	S2	打撲	F1	まれ	1回/	1年	長	E1	L1	可能	停止状態でも誤動作を考え、移動速度を下げておく	II	II	1	低速設定	注意喚起	○	○	S1	打撲	F1	E1	L1	II	II	1									
58	KVD	300	制御	7		チェック目視	マシン正面	チェックシートの確認	チェックシート	チェックシートの確認	メッセージ	移動端移動	挟まれ	移動物	に	押	押	握	握	挟まれ	無	S2	打撲	F1	まれ	1回/	1年	長	E1	L1	可能	危険が潜在しているか不明なので充分注意する	II	II	1	注意	喚起	○	○	S1	打撲	F1	E1	L1	II	II	1									
59	KVD	300	制御	7		仮配線	マシン周囲	正式配線の実施	取配線と端子銘板と機器銘板	配線		確認作業	感電	接続先端子台	で	押				接触	無	S2	感電	F1	まれ	2回/	1年	短	E1	L1	可能	メイン電源ON、OFFの確認	II	II	1	防具	装着	○	○	S1	感電	F1	E1	L1	II	II	1									
60	KVD	300	制御	7	機種の整理	盤内整理整頓	盤正面	VCT、センサ、フルキ、盤内ネジ増し締め	端子台、カバー	盤内ネジ増し締め	確認作業	感電	接続先端子台	で	押				接触	無	S2	感電	F1	まれ	2回/	1年	短	E1	L1	可能	メイン電源ON、OFFの確認	II	II	1	防具	装着	○	○	S1	感電	F1	E1	L1	II	II	1										
61	KVD	300	制御	7		不要穴のブッシング	盤正面	ブッシング取付け	盤穴とブッシング	ブッシング取付け	確認作業	感電	接続先端子台	で	押				接触	無	S2	感電	F1	まれ	2回/	1年	短	E1	L1	可能	メイン電源ON、OFFの確認	II	II	1	防具	装着	○	○	S1	感電	F1	E1	L1	II	II	1										
62	KVD	300	制御	7		不要穴のブッシング	盤正面	ブッシング取付け	盤穴とブッシング	ブッシング取付け	確認作業	切り傷	穴	で	押	押			接触	無	S2	スリ、切り傷	F1	まれ	2回/	1年	短	E1	L1	可能	穴カブリ取りを充分にしておく	II	II	1	注意	喚起	○	○	S1	スリ、切り傷	F1	E1	L1	II	II	1										
63	KVD	300	制御	7		パラメータ	盤正面	シートと貼付け	シートと貼付け相手		確認作業	切り傷	シートエッジ	で	押	押			接触	無	S1	スリ、切り傷	F1	まれ	2回/	1年	短	E1	L1	可能	充分に注意する	I	I	1	注意	喚起	○	○	S1	スリ、切り傷	F1	E1	L1	II	II	1										
64	KVD	300	制御	7	銘板	マシン周囲	制御、PL、バッテリー銘板の取付け	銘板		確認作業	切り傷	シートエッジ	で	押	押			接触	無	S1	スリ、切り傷	F1	まれ	2回/	1年	短	E1	L1	可能	充分に注意する	I	I	1	注意	喚起	○	○	S1	スリ、切り傷	F1	E1	L1	II	II	1											
65	KVD	300	制御	7	データ保管	マシン正面	調整データのバックアップ	プロベ化、メモ리카ード	FD、メモ리카ード	確認作業																														I	I	1	注意	喚起	○	○	S1	スリ、切り傷	F1	E1	L1	II	II	1		
66	KVD	300	制御	7	ネットワーク	マシン正面	ハード&ソフト変更を連絡			確認作業																																I	I	1	注意	喚起	○	○	S1	スリ、切り傷	F1	E1	L1	II	II	1